

クラウンブリッジ補綴学

担当者	教授：樋口大輔 講師：吉田裕哉
授業概要	4年次のクラウンブリッジ補綴学・口腔インプラント学および歯科補綴学実習、5年次の臨床講義、臨床実習で得られた知識の関連性について理解を深める。また専門的な補綴装置の適応・設計・手技について理解する。
教科書	矢谷博文ほか編：「クラウンブリッジ補綴学（第6版）」（医歯薬出版） 三浦宏之ほか編：「クラウンブリッジテクニック（第2版）」（医歯薬出版） 赤川安正ほか編：「よくわかる口腔インプラント学（第4版）」（医歯薬出版）
参考書	TECOM 出版：「歯科国試 ANSWER 2025 vol.9 歯科補綴学 1」 石上 元ほか編：「冠橋義歯補綴学テキスト（第5版）」（永末書店） 菅沼岳史：「クラウンブリッジ補綴学サイドリーダー（第6版）」（学建書院） 古谷野潔ほか編：「新編 顎関節症（改訂版）」（永末書店） 森戸光彦ほか編：「老年歯科医学（第2版）」（医歯薬出版） 佐藤裕二ほか編：「よくわかる高齢者歯科学（第2版）」（永末書店）
フィードバック方法	・講義、実習内容の質問は、その講義を担当した教員に申し出ること。 ・必要に応じて学生イントラ、補講等で解説する。
注意事項	1. 科目としてはクラウンブリッジ補綴学であるが、歯科補綴学総論・全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学・口腔インプラント学の内容を取り扱うことがあるのでスケジュールを確認すること。 2. 教科書は最新版を必ず確認すること。
準備学習時間 (予習・復習)	60分 予習：実習内容について事前に把握しておくこと。(15分) 復習：十分に理解できない点については、参考書などを利用して能動的に学習すること。(45分)
オフィスアワー	講義終了時から当日17：30まで 樋口大輔、吉田裕哉：本館4階東棟 歯科補綴学講座研究室 いずれも事前連絡、予約が望ましい。

【授業日程】

回数	授業日	項目・講義内容	学習到達目標 (SBOs)	担当者
1	4月23日(火) 3時限	クラウンブリッジ補綴学1 歯冠補綴装置の分類 クラウンブリッジの要件 補綴歯科治療の評価 診察器具	クラウンブリッジの意義と具備条件を説明できる。 歯冠補綴装置の種類、特徴およびその適応について説明できる。 補綴治療の評価と口腔関連 QoL について説明できる。	樋口 大輔
2	5月10日(金) 1時限	クラウンブリッジ補綴学2 前処置 支台築造 支台歯形成	クラウンブリッジの治療に際し必要な前処置を説明できる。 支台築造の意義、種類および特徴を説明できる。 支台歯形成の意義と方法を説明できる。	樋口 大輔
3	5月10日(金) 2時限	クラウンブリッジ補綴学3 印象採得 プロビジョナルレストレーション 顎間関係記録	クラウンブリッジ製作のための印象材の種類、特徴および印象方法を説明できる。 プロビジョナルレストレーションの臨床的意義と製作法を説明できる。 補綴治療に必要な下顎の基本運動と下顎位について説明できる。 咬合採得の材料、特徴および方法を説明できる。	樋口 大輔
4	5月28日(火) 1時限	クラウンブリッジ補綴学4 クラウンブリッジの技工操作 クラウンの適合・咬合・カントウア	クラウンブリッジのワックスパターン形成法を説明できる。 埋没、鑄造および研磨について説明できる。	樋口 大輔
5	5月28日(火) 2時限	クラウンブリッジ補綴学5 クラウンブリッジの装着	歯冠補綴装置の試適、調整および装着について説明できる。	樋口 大輔

回数	授業日	項目・講義内容	学習到達目標 (SBOs)	担当者
6	6月6日(木) 3時限	クラウンブリッジ補綴学6 クラウンブリッジの術後管理	クラウンブリッジ装着後における定期健診の重要性を説明できる。 クラウンブリッジ装着後に生じるトラブルとその対応法を説明できる。	樋口 大輔
7	6月18日(火) 3時限	クラウンブリッジ補綴学7 ブリッジの設計 ポンティックの要件 ろう着 接着ブリッジ	ブリッジの臨床的意義と構成を説明できる。 ブリッジの種類と特徴を説明できる。 ブリッジの治療と製作に必要な材料の特性と各基本操作を説明できる。	樋口 大輔
8	7月12日(金) 3時限	歯科補綴学総論2 下顎運動と咬合器	顎関節と咬合の関係を説明できる。 補綴歯科治療に必要な下顎位について説明できる。 下顎運動の特徴を説明できる。 ポッセルト図形とその各点について説明できる。	樋口 大輔 吉田 裕哉
9	8月23日(金) 3時限	口腔インプラント学1 口腔インプラントの基本 口腔インプラント治療の概要 適応の基準と診察・診断 治療計画立案	欠損補綴における口腔インプラントの位置づけを説明できる。 インプラント治療の流れの概略を説明できる。 インプラントの構成要素を説明できる。 1回法と2回法インプラントを説明できる。 インプラント治療に必要な診察項目と診断を説明できる。	樋口 大輔
10	8月28日(木) 1時限	クラウンブリッジ補綴学8 レジン前装冠 陶材焼付冠	レジン前装冠の治療法と製作法を説明できる。 陶材焼付冠の治療法と製作法を説明できる。	樋口 大輔
11	8月28日(木) 2時限	クラウンブリッジ補綴学9 オールセラミッククラウン デジタルデンティストリー	オールセラミッククラウンの治療法と製作法を説明できる。 歯科医療のデジタル化に関して説明できる。デジタル化による補綴歯科診療のワークフローを説明できる。	樋口 大輔
12	9月9日(月) 3時限	口腔インプラント学2 外科処置 硬組織と軟組織のマネージメント	インプラント埋入シミュレーションを説明できる。 インプラント手術に用いる器材を説明できる。 インプラント手術の基礎疾患管理を説明できる。 インプラント埋入手術の基本術式を説明できる。 各種骨移植法と材料を説明できる。 一次手術と二次手術を説明できる。	樋口 大輔
13	10月1日(火) 1時限	口腔インプラント学3 補綴処置1 印象採得 プロビジョナルレストレーション 固定式上部構造 デジタル技術の応用	プロビジョナルレストレーションの臨床的意義と製作方法を説明できる。 印象採得に用いる器材と手技を説明できる。 インプラント体レベルとアバットメントレベルでの印象を説明できる。 光学印象を説明できる。 アバットメントの種類と特徴を説明できる。 欠損歯数に応じた顎間関係記録法を説明できる。 上部構造の種類と特徴を説明できる。 上部構造の固定様式を説明できる。 上部構造の装着過程を説明できる。	樋口 大輔
14	10月1日(火) 2時限	口腔インプラント学4 補綴処置2 可撤性上部構造 メンテナンス 高齢者におけるインプラント治療	インプラント支台のオーバーデンチャーに用いる支台装置を説明できる。 インプラント治療の合併症を説明できる。 メンテナンスに用いる器具や術式を説明できる。 高齢者・有病者へのインプラント治療を説明できる。	樋口 大輔
15	11月14日(木) 3時限	臨床実地対策 臨床推論 クラウンブリッジの診察・診断 高齢者における対応	これまで学習した項目についての知識を確かなものとし、問題解決能力を身につける。	樋口 大輔

回数	授業日	項目・講義内容	学習到達目標 (SBOs)	担当者
16	12月10日(火) 3 時限	弱点分野補強	これまで学習した項目についての知識を確実なものとし、問題解決能力を身につける。	吉田 裕哉
17	12月13日(金) 2 時限	弱点分野補強	これまで学習した項目についての知識を確実なものとし、問題解決能力を身につける。	樋口 大輔
18	12月19日(木) 2 時限	クラウンブリッジ補綴学講義総括	これまでの講義内容を振り返り、重要事項を再確認することで総括する。	樋口 大輔